

敬老会

長寿をお祝いして記念品

640人参加

敬老会が9月15日町体育館で70歳以上のお年寄りが参加して行われました。

この日は、朝早くからお年

寄りが集まり会場内は、久しぶりに友人・知人と談話する姿がありました。

式では、町長・森社会福祉協議会長あいさつの後、長寿をお祝いして代表者に記念品

が贈られました。

その後、小学生の作文、歌、落語にと涙、笑いありの和やかな敬老会でした。

結婚50周年を迎えた藤井

秀成さん(作間内)は、「戦中、戦後ここまでこれたことを、妻に感謝しています。」と、またこの日参加した日色君枝さん(富下)は、「充分

ちびっこは発明家

八匠地区科学工夫展

9月7・8日に町民会館で八匠地区科学工夫展が開

かれました。

夏休み期間中に、小中学生が考案したアイデア作品、研究観察などの成果を示す397点の力作が展覧され、毛利さん石井君がみごと特別賞に輝きました。

審査の結果、19点が金賞。

東陽小4年石井勇輝君の研究記録「ゆでたまごの回転実験」が光町教育委員会賞に、中学2年毛利陽子さんの研究記録「青菜に塩って本当?」が海匠出張所長賞に選ばれました。また、この2作品は県科学工夫展に出品されます。



▲並べられた作品を興味深げに見る親子連れ



▲80歳を迎えたみなさんに記念品が

木戸浜海岸クリーン作戦



白浜地区、生きがい対策事業

た。楽しめました。」と満足気でし

白浜地区高齢者生きがい対

策推進委員会の企画で、8月22日木戸浜海岸の一斉清掃を行いました。

当日は、事業の趣旨に賛同した地区内の子供たちからお年寄りまで、約250人が参加して海岸に散らかっているゴミを拾い集めました。

へびきゅうりがブラリ

篠本三区の大木八重さんが、5年前に仕事仲間から分けてもらったへびきゅうりが、今年には30本もなりました。長さ1m80cm、直径10cmのしま模様のきゅうりが下がっている様子【写真】は妙なものです。



漬けものや中国では炒めものに使っているそうです。

通信員 越川貞子(篠本三区)

オニフスベ? 篠本に生える



最近話題になっているネコリタケ科のオニフスベ(キノコ)【写真】が、篠本一区の行方藤雄さん宅の豚舎傍の竹ヤブに見つかりました。シメジの臭いがする真っ白でフクフクのキノコは、周囲76cm直径27cmの大きなもので、バレーボールと間違えたそうです。通信員 行方良子(篠本二区)

さくらちゃんと道路の美化

桑郷の森靖さんは、朝夕の2回、愛犬のさくらちゃんと散歩をしながら、道路の美化【写真】に励んでいます。8月から始めたもので、ビニール袋片手に毎回コースをかえ集落の道路のゴミを拾いながら散歩します。多い時で3袋、

全然ないということは今までなかったそうです。

通信員 山崎澄子(桑郷)

